

富士吉田市民合唱団創立70周年記念

第69回富士吉田市文化祭参加

わたしは ここにいます

第64回 定期演奏会

2021年

10/31日

午後2時開場 午後2時30分開演

ふじさんホール

一般 ¥1,000 中高生 ¥500

小学生・70歳以上 無料

小さなお子様をお連れの方のために母子室のご用意がございます

指揮:渡辺公男

ピアノ:倍田敏江

～賛助出演～

ヴァイオリン:舟久保優貴

カホン:渡辺金男

I

キリストと共に

～ヨーロッパの宗教曲～

Veni,veni,Emmanuel

(来たれ、キリスト)

(Z.コダーイ(ハンガリー) 作曲)

Missa minima(小ミサ)

(J.シュヴィーダー(ポーランド) 作曲)

II

どうしてここに

～混声合唱組曲「名もなきところへ」～

(伊波希厘 作詞/上田 益 作曲)

- 1.ここにいます
- 2.海にふる雪
- 3.耳をすます
- 4.名もなきところへ

III

いのちはめぐる

～混声合唱のためのライフ・ソング・メドレー～
(渡辺公男/編曲・構成)

- 1.サークル オブ ライフ(ライオンキング)
(浅利慶太 訳詞/E.ジョン 作曲)
- 2.陽は昇りまた沈む(屋根の上のヴァイオリン弾き)
(滝弘太郎・若谷和子 訳詞/J.ボック 作曲)
- 3.トゥモロー(アニー)
(片桐和子 訳詞/C.ストラウス 作曲)
- 4.いのちの名前(千と千尋の神隠し)
(覚和歌子 作詞/久石譲 作曲)
- 5.今日から明日へ
(仲里幸広 作詞・作曲)
- 6.少年時代
(井上陽水 作詞/井上陽水・平井夏美 作曲)
- 7.翼をください
(山上路夫 作詞/村井邦彦 作曲)
- 8.星影のエール
(GReeeeN 作詞・作曲)
- 9.いのちの歌
(Miyabi 作詞/村松崇継 作曲)
- 10.サークル オブ ライフ～エンディング～
(浅利慶太 訳詞/E.ジョン 作曲)

主催 富士吉田市民合唱団

後援 富士吉田市教育委員会・富士吉田市文化協会・(一財)富士吉田文化振興協会
山梨県合唱連盟・JCDI日本合唱指揮者協会・山梨日日新聞社・山梨放送・テレビ山梨

お問い合わせ 080-9541-9658(勝俣)

<http://fcc.music.coocan.jp>

富士吉田市民合唱団

検索

富士吉田市民合唱団

故大庭三郎氏によって1952年に設立された、山梨県で最も歴史ある合唱団である。1988年から渡辺公男氏が常任指揮者となり、創立以来、山梨県を代表する合唱団として活動を続けてきた。全日本合唱コンクールでは、関東代表として5回全国大会に出場するなど、各種のコンクールで多くの実績を残している。合唱団の活動は63回を数えた定期演奏会やコンクールのほか、病院、施設、学校への訪問演奏をはじめ地域の行事、オペラの出演など多彩である。1996年8月、富士吉田市の姉妹都市であるコロラドスプリングス（アメリカ・コロラド州）及び2008年8月、シャモニーモンブラン市（フランス）を親善訪問し、大成功をおさめた。また、2010年9月には富士吉田コール白樺と共に中国・杭州市にて演奏交流を行っている。2014年8月にはオーストリアのウィーンにある有名な聖シュテファン大聖堂でモーツァルトやブルックナー等の宗教曲を演奏し、好評を博した。

団員は10代から70代まで幅広い年齢層で構成されており、中学生、大学生、会社員、音楽講師、教師、医師、看護師、公務員、主婦などが参加している。練習は原則として毎週金曜日又は土曜日の午後8時から10時まで、市内の下吉田コミュニティセンターか明見コミュニティセンターで行っている。練習のほか、飲み会、旅行、お花見などもあり、楽しい合唱団である。

レパートリーは創立以来の伝統である邦人作品（高田三郎、間宮芳生、荻久保和明、木下牧子、千原英喜、信長貴富、なかにしあかね等）をはじめ、ルネッサンス・バロックからポピュラー（特にミュージカル）まで幅広く、最近では海外の現代作品（ヒンデミット、ニーステッド、バルドシュ、ピッツェティ、ディストラ、ガミレリ、テルファー、ボイエセン等）にも意欲的に取り組んでいる。

指揮者 渡辺 公男

国立音楽大学声楽科卒業。同大学院音楽研究科ドイツリート専攻修了。これまで山梨県立富士河口湖高校、同吉田高校の音楽科教諭として音楽部を指導し、全日本合唱コンクール全国大会（銀賞）、NHK音楽コンクール全国大会（銅賞）等の全国大会に出場している。また、常任指揮者を務める富士吉田市民合唱団も、全日本合唱コンクール全国大会（銅賞）出場を果たしている。他、コーロ河口湖及び富士吉田コール白樺もそれぞれ全日本おおかさんコーラス全国大会に度々出場している。「富士山河口湖音楽祭」において当初から合唱指導を担当している。平成27年度富士吉田市文化功労賞受賞。平成30年度富士吉田文化振興協会（一般財団法人）「第22回芙蓉文化賞」受賞。2022年4月には指導している合唱団の集合体「富楽会合唱団」を率いて、ニューヨーク・カーネギーホールで開催される「第8回ニューヨーク合唱フェスティバル」に出演する。

指揮の他、作曲、編曲も数多く手がけている。

現在、富士吉田市民合唱団、富士吉田コール白樺、コーロ河口湖、大月法人会女性部会コーラス部、ステラ合唱団の常任指揮者を務める。日本合唱指揮者協会会員、山梨県合唱連盟理事長、山梨県芸術文化協会副会長 他

ピアニスト 倍田 敏江

山梨県立富士河口湖高校、国立音楽大学教育音楽学科卒業。ピアノを佐々木加代子、安藤雅子の各氏に、声楽を岩崎由紀子氏に師事。パイプオルガンを平井靖子氏に師事し、2014年富士吉田市民合唱団のウィーン公演では聖シュテファン大聖堂のオルガンを演奏。これまで、クラシックにこだわらず様々なコンサートに出演。

現在、自宅音楽教室で後進の指導にあたる他、忍野幼稚園園歌作詞作曲、富士山歌集作曲も手がけ、幅広い音楽活動を展開している。

また、ヨガインストラクターの国際資格RYT200を取得。心身の制御法であるヨガと、音楽を融合させ、相乗効果によるパフォーマンス向上を目指している。

平成20年富士吉田市文化協会功労者賞受賞。富士吉田市民合唱団、コーロ河口湖、ステラ合唱団ピアニスト。やまなし大使。

ヴァイオリン 舟久保 優貴

千葉県出身のヴァイオリニスト。

桐朋学園大学音楽学部卒業。第6回蓼科音楽コンクール in 東京弦楽器部門奨励賞。第13回、16回大阪国際音楽コンクール弦楽器部門入選等。蓼科音楽祭、イタリアのピエディルーコ音楽祭、マスタークラスに参加。富士吉田市民合唱団第60回定期演奏会より賛助出演。

これまでにヴァイオリンを吉川朝子、加藤知子、久保良治各氏に師事。室内楽をエマニュエル・ジラル、藤原浜雄各氏に師事。ソロやオーケストラでの演奏、スタジオワークなど、クラシックからポップスまでジャンルを問わず活動している。

カホ 渡辺 金男

会場の案内

ふじさんホール

富士吉田市緑ヶ丘2-5-23

[TEL] 0555-23-3100

[HP] www.mfi.or.jp/fcpa/index.htm

富士急行月江寺駅より徒歩10分

*駐車場は、ふじさんホールと臨時駐車場がございますが、台数に限りがございますので、なるべくお乗り合わせにてお越し下さいますようお願い申し上げます。

